令和五年度 幼稚園修了式祝辞(案)

豊島区立○○○幼稚園のみなさん、修了おめでとうございます。

○○○幼稚園での二年間、園庭を走ったこと、生き物のお世話をしたこと、お友達と歌を歌ったことなど、たくさんの思い出ができましたね。いつも皆さんのそばにいてくれた先生やお家の人に、「ありがとう」の気持ちを伝えましょう。

いよいよ、四月から小学生です。小学校では、お友達と勉強をしたり、思いきり遊んだりします。美味しい給食もあります。小学校の先生方とお兄さんお姉さんたちが、みなさんを待っています。

さて、保護者の皆様、本日、修了式を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。お子様の成長された姿に感慨もひとしおのことと思います。毎日の送り迎えをはじめ、幼稚園の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございました。今後もお子様が、多くの学びや遊びに触れ、伸び伸びと成長されますよう、支援してまいります。

結びに、園児の健やかな成長のために、ご指導にあたられました○○園長先生をはじめとする教職員の皆様、本園の教育に惜しみないご 支援を賜りました地域の皆様に、心より感謝申し上げまして、お祝い の言葉といたします。

令和六年三月十五日

5

10

豊島区長 高際 みゆき 豊島区教育委員会

(508 文字 2分) <260 文字で1分>

令和五年度 小学校卒業式祝辞(案)

豊島区立〇〇小学校の卒業式にあたり、豊島区並びに豊島区教育委員会を代表して、卒業生、保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

皆さんが二年生の冬から新型コロナウイルス感染症が拡大し、対策 を講じながらの学校生活が始まりました。活動に制限がある中でも、 自分たちができることを考え、仲間と協力してきた皆さんは大変立派 でした。

さて、本校を巣立ち行く皆さんの門出を祝って、「夢や希望に向かって挑戦しよう」というお話をします。

10 皆さんは、四年生の道徳の教科書で谷真海(たに まみ)さんの活 躍を学んだことでしょう。

谷さんは、病気で片足を失ったのですが、走り幅跳びに義足で挑戦し続け、パラリンピックにも出場しました。義足での生活を始めた時、不安と悲しさから、家で泣く日々が続いたそうです。それでも、「もっと速く走りたい、もっと遠くへ跳びたい、もっともっとチャレンジしたい」という気持ちを燃やし、練習に励みました。「大切なのは、失ったものではなく、もっているもの」と考え、あきらめず挑戦し続け、多くの大会で活躍し夢を叶えました。

15

20

皆さんも今、夢や希望をもっていることと思います。実現させようとする途中には、悩んだり壁に突き当たったりすることもあるでしょう。そのときこそ、今もっている力を信じて努力を続けてください。あきらめない気持ちによって、新たな可能性や力につながり、夢や希望が実現できると思います。

結びにあたり、入学以来今日(こんにち)まで、卒業生一人一人の健

25 やかな成長を願い、熱心にご指導にあたられました〇〇〇〇校長先生 をはじめ教職員の皆様と、本校の教育活動に惜しみないご理解とご協 力を賜りました保護者、地域、ご来賓の皆様に心より感謝申し上げ、 お祝いの言葉といたします。

令和六年三月二十五日

豊島区長 高際 みゆき 豊島区教育委員会

(754 文字 3分) <260 文字で1分>

令和五年度 中学校卒業式祝辞(案)

豊島区立〇〇中学校の卒業式にあたり、豊島区並びに豊島区教育委員会を代表して、卒業生、保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

皆さんの中学校三年間の生活では、新型コロナウイルス感染症拡大 防止のため、本来なら取り組むことができた活動に制限があり、寂し い思いをしたこともあったでしょう。しかし、その中でもできること をみんなで工夫し、学校生活を充実してきたと聞いています。こうし て式に臨む姿を見ますと、立派に成長されたことがわかり、頼もしく 思います。

10 さて、本校を巣立ち行く皆さんの門出を祝って、「仲間と共に、よりよい社会創りに貢献しよう」というお話をします。

令和五年四月一日、こども基本法が施行(しこう)されました。この法律は、子どもや若者一人一人の意見を大切にしながら、全ての人々が幸せに暮らせる社会の実現を目指したものです。これからの社会を創るためには、どうすればよりよくなるかをみんなで考え、様々な変化に柔軟に対応しながら、課題を解決する力が求められます。

15

20

皆さんはこれまで、授業、行事、部活動や様々な取組を通して、自 分の考えをもち、友達と話し合いながら、解決に向けて行動してきた と思います。困難な場面では、知恵を出し合い、協力して粘り強く取 り組んできたことでしょう。中学校での3年間の積み重ねは、未来社 会の担い手となる基盤となったはずです。

新たなステップを迎えた今、身に付けた力をもとに、さらに自分を 磨くために、学び続けてください。同時に、共に語り合い、協力し、 目標に向かってやり遂げる仲間を作っていきましょう。誰もが笑顔あ 25 ふれる未来社会を創り、貢献していくことを心から期待しています。

また、皆さんがたくましく成長できたのは、一番の理解者として守り育ててくださった保護者の皆様、親身に指導してくださった先生方や地域の方々の温かいご支援があったからです。これらの方々への感謝を忘れず、新たな道を切り拓いていってください。豊島区は、幸せを感じる故郷(ふるさと)として、皆さんを応援し続けます。

結びにあたり、入学以来今日まで、卒業生一人一人の健やかな成長を願い、熱心にご指導にあたられました〇〇〇〇校長先生をはじめ教職員の皆様と、本校の教育活動に惜しみないご理解とご協力を賜りました保護者、地域、ご来賓の皆様に心より感謝申し上げ、お祝いの言葉といたします。

令和六年三月十九日

30

35

豊島区長 高際 みゆき 豊島区教育委員会

(1002 文字 4分) <260 文字で1分>